

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(仏語)】

2013年3月号



No.81

2012年度も締めくくりの時期を迎えました。
全国高校選抜大会での岩手県上位入賞を
心よりお祈りしています



大沼杯で見せた成長ぶり！男子矢巾フェニックスは初優勝の快挙!!



2月23日～24日、第22回大沼杯小学生ハンドボール大会が山形県東根市で開催されました。2年前の震災の影響で、昨年は秋田県湯沢市で開催したこの大会。今後東北各県で持ち回りになるという話でしたが、今年はその発祥の地である東根市で復活しました。われらが花巻クラブジュニアは大会当日朝5時半に花巻を出発。仙台宮城インター付近で発生したスリップ事故の渋滞を乗り越えてすり抜け、試合に間に合いました。男子は会場到着後間もなく第一試合を迎え、地元・東根ハンドスポ少と対戦しますが、車酔いの影響があって今ひとつエンジンがかからず、11 - 16で緒戦を落としてしまいました。男子はその日の最終試合が2戦目となりましたが、宮城県古川市から大会に初参戦した GOLDEN EGGS を相手に 26 - 4 と快勝しました。この試合では相手との経験や体格の差もありましたが、「全員得点」を目標に頑張り、見事ベン

チ入りしたメンバー全員が(GK除き)ゴールすることができました。女子は宮城県の富谷クラブとの緒戦。長身と体格を活かした2名の選手にことごとくゴールを破られ、前半を2 - 7の5点ビハインドで折り返します。後半はなんとか逆転を試みますが、点差を詰めることができず 19 - 12 で敗退し、準決勝へ駒を進めることができませんでした。

大会2日目、女子は前日に男子が快勝した GOLDEN EGGS と対戦。創部間もない少年団相手にこちらも 21 - 5 と得点差を広げての勝利。大会最終戦を勝ち星で締めくくることができました。なお、キャプテンとしてチームを引っ張った石亀萌夏選手が優秀選手に選出されました。



男子の最終戦は秋田県の羽後クラブとの対戦。前日に引き続き、全員得点を目標に頑張りました。試合は前半を

14 - 0 の無失点で折り返し、後半も GK 太田達也選手がナイスセーブを連発し、20 - 3 で大勝することができました。しかし残念ながら全員得点の目標は達成することができず、悔し涙を流す選手も。自分のプレーや試合内容を振り返って悔しさを感じることは非常に大切なステップです。この悔しさを忘れず、次回の試合のバネにしてほしいですね！全員得点を経験することで、チームワークの大切さや、どのポジションからも点を取ることができるハンドボールの魅力を感じることができ、子供たちの成長も大きく感じる事ができた大会でした。

ちなみに、大会期間中は今季最強の大寒波が襲った週末。体育館を後にした時点では秋田道・山形道ともに全面通行止め。私たちのバスも峠の渋滞に巻き込まれましたが、その後は徐々に東北自動車道の通行止めも解除され、無事に花巻へ帰着することができました。これまで何年もこの大会に参加してきましたが、今回のような状況は初めての経験でした。



北上にもハンドボールの種まきを

3月3日より、お隣の北上市で小学生ハンドボール教室がスタートしました！「超体協塾」と題したこの教室、北上市体育協会が主催しているもので、ハンドボール競技については3月24日まで毎週日曜日10:00～12:00まで北上市相去体育館にて行われます。4～6年生まで定員20名の募集に対し、11名の申し込みがあり、初回の教室には4年生5名、5年生3名、6年生1名の計9名が参加しました。講師は小田島隆信先生(盛岡商業高監督)と萩江クラブの皆さん。まずはボールに慣れることからスタートし、キャッチボール、シュート、そしてゲームという流れで教室が進んでいきました。



シュートでは、ジャンプして投げるとい動作が最初は難しいようでしたが、徐々にボールにも慣れ、少しずつシュートフォームも様になってきました。とても楽しそうな雰囲気です子供たちが取り組んでいたのが印象的でした。

ゆくゆくはスポーツ少年団を作りたい、と小田島先生は仰っていました。残念ながら北上市では中学校にハンドボール部がありませんが、花巻以南にも小中学生でハンドボールができる環境が整っていけばいいなあと思いました。



冬季小学生ハンドボール教室が大盛況！

毎年恒例の冬季小学生ハンドボール教室が2月12日からスタートし、3月12日で最終日を迎えました！会場となった花巻中学校体育館には前回同様たくさんの小学生が詰めかけ、花巻中学校ハンドボール部の生徒と触れ合いながら、楽しいハンドボールレッスンを受けました。低学年はコーンに当てるゲームを中心に、高学年はミニハンドボールのコートを使ってのゲームをたくさん取り入れてみました。毎回嬉しい悲鳴を上げていますが、低学年の参加が非常に多く、花巻市における競技人口の底辺拡大に向けての大きな力になっています。早速、少年団に加入してくれる子が少しでも多く出てくることを期待しています！



L'aile d'Howl (ライル・ドウル)
2013年3月号
2013年3月25日 発行
発行: 花巻市ハンドボール協会
Special thanks to
リトルハンド様